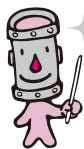


上下水道の広場



上下水道局マスコット
キャラクター「カンちゃん」

気温がマイナス4℃以下のときや、一日中氷点下の真冬が続いたときは、水道管が凍結したり破裂しやすくなります。水道管が凍結すると水が出なくなり、完全に凍ってしまうと解冻作業や水道管の破裂修理に多額の費用がかかる場合があります。本格的な冬が来る前に、じゃ口や水抜き栓を点検しましょう。



③水抜き栓はしっかりと閉めましょう
水を出した状態で水抜き栓のハンドルを完全に閉めます。中途半端な操作は漏水の原因です。温水器や湯沸かし器、ボイラーの水抜きも忘れずに！



保温材を袋に入れて

保温材を入れましょう
発泡スチロールなどを細かく砕いて、濡れないようにビニール袋に入れ、メーターを覆うように包みましょう。

②メーターボックスの中に



発泡スチロールなど

ビニールテープなど

露出している部分を布きれや発泡スチロールなどで覆い、濡れないようにその上からビニールテープで巻きましょう。

①露出している水道管は要注意

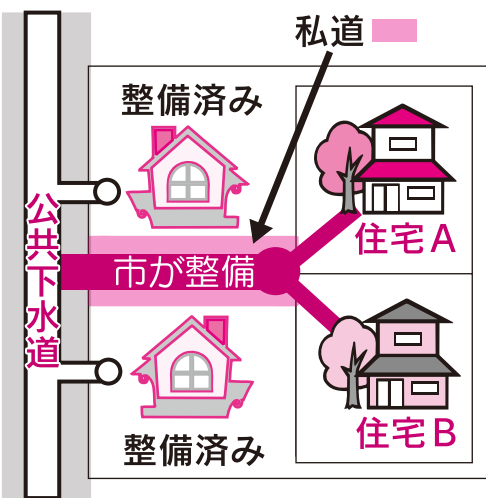
水道の冬じたく3つのポイント

私道への公共下水道の整備

公共下水道の事業計画区域内の私道で、次の要件を満たす場合は、市が公共下水道を設置します。整備などをお考えのかたは、早めにご相談ください。
問い合わせ▶下水道整備課
☎(064)1455

整備の要件

- ▶公共下水道が設置されている道路に接続されている
- ▶幅員が1.8メートル以上ある
- ▶所有者の異なる家屋が2棟以上ある
- ▶私道敷地の所有者、その他の権利者全員が公共下水道の設置を了承している
- ▶私道沿線の受益者全員(左図の場合はAとB)が受益者負担金の納付に同意している



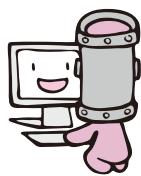
水道の給水管と井戸配水管の接続は禁止です

配水管(水道本管)から各ご家庭などに水道水を供給するための給水管(給水装置)が、井戸水、沢水など水道水以外の管と直接接続されていることをクローズドネクシオン(誤接合)といい、水道法で禁止されています。

誤接合された井戸水などの水が水道管に逆流し、その水が汚染されていた場合、周辺水道水が汚染されるなど、公衆衛生上、大きな被害を引き起こすこととなります。誤接合になっている場合は、早急に秋田市指定給水装置工事事業者へ依頼し、給水管から水道以外の管を切り離すなどの改善をしてください。ただし、工事などの費用は自己負担となります。

問い合わせ▶給排水課☎(023)8432

上下水道の広場では、みなさまからのご意見、ご質問などをお待ちしています。



〒010-0945 川尻みよし町14-8

上下水道局総務課経営企画係

☎(023)8434

FAX(024)7414

Eメール ro-wtmm@city.akita.lg.jp

〈広報ID番号 1000100〉

